

利用規約・免責事項

当店にご依頼された時は下記の事項を承諾されたものと致します。

当社は印刷に関しましては最善を尽くしておりますが、万一不良品がございましたら、商品到着後、メール・電話・FAXにてご連絡いただき、弊社着払いにてご返品ください。良品と交換させていただきます。

また、いかなる印刷物に関して、納期などの遅れ、印刷ミスにおいて損害が出ましても、印刷代金以上の責任は負えませんので、予めご了承下さい。

返品交換以外の金銭的保障は一切負いかねますので、ご了承下さい。

万一不良品がございましたら、お電話の後、メールまたはFAX等書面に残る形でご連絡をお願い致します。

印刷承諾後印刷物に不良品がございましたら当方の責務は印刷をし直す事と思っています。

又は印刷代金を受領していれば印刷代金返済でご容赦、免責させていただきます。持込紙の紙は免責

校正承諾以前は取り消しても一切の責任はお客様は金銭的責任はありません。何度でも確認（校正）してください。

校正 = 見本を見て確認 印刷承諾後は金銭的責任が発生致します。

又納期は善処いたしていますが確実とする為、校正（見本確認）印刷承諾の時、ご確認をお願いします。

配送の場合はプラス配送時間をお伝えします。

考えられる事故例

配達が届かない 名古屋以北は夕方 ヤマト運輸さんに依頼して2日かかります。

大阪迄は翌日迄に届きます。

しかし交通状況等あり絶対確実ではありませんので余裕をもってご依頼してください。

必ず運送屋さん送付後送り状を添付メールしています。

印刷が依頼した物（校正見本）と違う

見本と物理的に違う。（絵が両面逆）ところどころ裏が印刷してない

印刷色 明らかに違う（判断が難しい問題）赤色が青ならばいけないが色が暗いでは（見本判断）

印刷位置 ときとして機械の都合上1mm～3mmの誤差が出ます。

（機械がゴムローラで紙で搬送の為、2枚同時に搬送されて時として出る事があります）

し直す事で勘弁して頂いております。それ以上の一切の責務は免責ご容赦お願いします。

紙持込は同紙を弁償出来ませんので基本的に受注を致しておりませんが不責任でよければ受注致します。

持込紙の場合、仕損じは近い紙でし直す事で勘弁して頂いております。

近似値の紙で対処いたしますが持込紙とは絶対変わる事をご理解して下さい。

また持込紙の場合お客様の不利益となりますが一切の責任が免責事由です。

ゆえに持込紙の場合まったく同紙でないという、お客様が不利益となりますがこの事を御承諾後、ご依頼下さい。

又承諾されたものとして印刷受注に入ります。

持込の紙の場合 予備許容枚数が必ずあります。最低でも10枚程度予備紙が要ります。

試験を実際の紙にしてみないと映り程度が判らず。

又、見本出しをするにも本紙でないと判らない事がありますので許容枚数がある事をご了解下さい。

大事な物は目の前で確認しながら工程を実行される事をお勧めいたします。